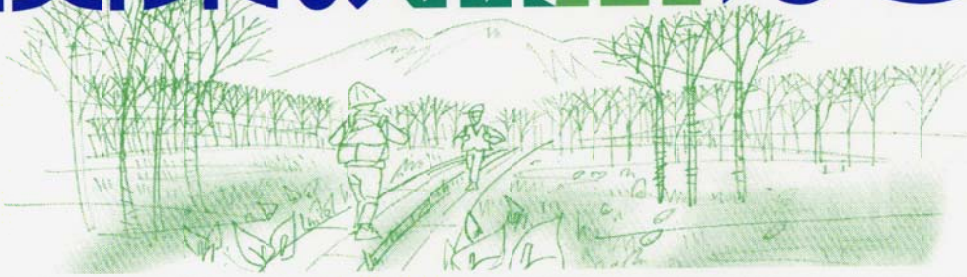


平成22年6月1日

第75号

# 関東の森林から



関東森林管理局

前橋市岩神町4-16-25  
TEL.027-210-1158

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/>



こうしんざん すかいざん  
庚申山から望む皇海山（栃木県日光市）  
（撮影者：日光森林管理署 渋谷 毅）

未来に続く健全で豊かな森林整備に向けて

森林整備部長 河野 充

奥秩父原生林を守る保護ネットの設置、  
その成果に感謝と期待

NPO法人 秩父の環境を考える会  
森林再生委員長 今井 武蔵氏

# 未来に続く健全で豊かな森林整備に向けて

## 森林整備部長 河野 充

関東森林管理局では、1都10県にわたる森林118万haを管理経営しています。このうち約3割は、主に戦後に植栽されたスギ、ヒノキ、カラマツ等の人工林です。この面積は、おおよそ埼玉県の全面積に匹敵します。

私たち関東森林管理局にとって、国民の皆様から任せられた国有林をきちんと整備し、健全で豊かな森林として将来の世代に引き継いでいくことが重要な使命です。特に人工林については、林業のサイクルの中で育成・整備し、多面的な機能を発揮していくことが求められます。

一方、これまで、国産材は外材にシェアを奪われ、安定供給もできないまま価格も外材を下回るような状況が続いてきました。しかしながら、最近では、大手住宅メーカーも国産材住宅を唱え、合板や集成材等だけでなく、外材から国産材にシフトする大手製材工場が出てくるなど、需要側の変化の兆しが見られます。

林野庁では、昨年12月に策定された「森林・林業再生プラン」に基づき、10年後の木材自給率50%以上を目指して森林・林業施策の抜本的検

討が進められています。

このような中、関東森林管理局では、林業再生の動きと合わせた森林整備の推進に取り組んでいます。

一つは、間伐における低コスト化への取組です。コストの縮減には、路網の整備が重要であり、民有林と連携しながら、低コストで壊れにくい作業路の作設技術の普及・定着を推進し、発注する間伐等の事業において取り組んでいます。路網と高性能林業機械を組み合わせた作業シス



低コストで壊れにくい作業路の作設



間伐材の造材作業(プロセッサ)

テムを促進していかなければなりません。

次に、間伐木を可能な限り利用し、収入を確保していく取組です。これまでも、小径材や短尺材を大ロットにまとめて供給し総売り上げを増加させる取組を行ってきましたが、端材などの林地残材をチップ原料等に積極的に活用し、多様なニーズにこたえつつ、木材利用率の向上に取り組んでいます。

また、森林整備のトータルコスト縮減のため、植付の効率化や初期生育が期待されるコンテナ苗造林の検証や育苗技術の



造林の低コスト化が期待されるコンテナ苗

開発など、低コスト造林に向けた取組を進めていきます。  
森林整備を進めていく上で、施策実施におけるコスト分析は欠かせません。適切で効率的な施策の選択ができるよう、コスト面からの検証を行いながら、効果的な森林整備の事業実行に努めていきます。

ドイツの林学者メーラーは、1922年(大正11年)に著した『恒続林思想』において、「その時に最も美しい森林は、また最も収穫多き森林であり、…森林美学的要求にも経済的要求にも、同様によく合致し、両者の調整をおのずから成し遂げる」と書いています。

国有林が民有林との連携の下で、林業再生の取組の先頭に立つて森林整備を進めることこそが、将来に続く美しい森林づくりとなるものと考えています。

# 赤谷の森から

## 4月の「赤谷の日」の活動

赤谷プロジェクトでは、毎月、第一土・日曜日を「赤谷の日」と名付け、東京や神奈川からサポーターが参加し「いきもの村」を活動拠点として様々な調査研究活動を行っています。今回はサポーターをはじめ、25名が参加しました。

初日は、チーム別活動として、林道上でホンドテンの糞のサンプリング調査を行うチームと、南ヶ谷湿地



ホンドテンの糞のサンプリング調査



炭窯勉強会

いて座談会を行い、近年増加しているシカ被害の防止についても検討を行いました。  
これからも、赤谷の日の活動が有意義なものとなるよう、関係者と協力して取り組んでいきたいと考えています。

## 「ムタコの日」実行委員会の開催

赤谷プロジェクト地域協議会では、「赤谷の森」のムタコ沢にちなんで「ムタコの日」を設け、地域の人々に周囲の森林の大切さや水源かん養機能等について、理解していただけるよう普及啓発活動に取り組んでいます。

今年度第一回目の「ムタコの日」(4月21日)に実行委員会を法師温泉で開催し、年間の活動計画などについて検討を行いました。

その中で

- ① 地域の人々に、科学的な視点から森林の水源かん養機能について紹介するムタコ沢の濁度調査及び森林土壌の浸透機能の調査の継続
- ② 環境教育の一環としての間伐体験や自然観察会の開催

を重点的に行うこととしました。  
今後も、地域の人達と一緒に普及啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。

(赤谷森林環境保全ふれあいセンター)



昨年度の「ムタコの日」の様子(丸太切りに挑戦)

第61回  
**全国植樹祭** かながわ  
**2010**



■大会テーマ

**森が育む あなたの心 森を育む あなたの手**

5月23日(日)に神奈川県で開催された全国植樹祭は、「森が育むあなたの心 森を育むあなたの手」をテーマに、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、南足柄市と秦野市の2つのメイン会場で開かれました。

雨が降り続く中での式典となりましたが、南足柄会場で両陛下が無花粉スギやヤマザクラなど6種の苗木を植え、秦野会場では、天皇、皇后両陛下が丹沢再生のシンボル・ブナや早春の里山を彩るコブシなど4種子をお手播き箱へ播かれました。

主催者である神奈川県松沢成文知事から「神奈川県は自然環境に恵まれ、県土の4割が森林。森の大切さを次世代に引き継ぐため『かながわ森林再生50年構想』を進めている。大会を契機に継承の輪が全国に広がってほしい」と挨拶がありました。

式典にはおよそ5000人が参加し、歌手でかながわ環境大使の白井貴子さんが大会テーマソング「森へ行こう!」を歌ったほか、アルプホルンや和太鼓の演奏が盛り上げられました。アトラクションでは、次代を担う地元の子どもたちが未来の森を守る意気込みをダンスで訴えたと両陛下は温かい拍手を送られています。

また、国民参加の森林づくり運動や林業・木材産業の振興、森林・環境教育の充実など「緑化運動の発展」を盛り込んだ「大会宣言」後、植樹

祭のシンボル・木製の地球儀が、神奈川県知事から次回開催地である和歌山県知事に引き継がれました。

関東森林管理局では、植樹祭のサービスタラップ作りを実施しました。こうした国有林のPRや森の恵みにふれあうことにより、森林と人の深い関わりについて、気づいていただくきっかけになったものと思います。

あいにくの雨の中ではありませんでしたが、常時行列ができるほど大盛況のブースとなりました。



秦野会場での式典の様子

雨の中行列を作る参加者



ストラップづくりをする親子



局・東京神奈川署 合同ブースの様子

# 私と国有林

## 奥秩父原生林を守る保護ネットの設置

### その成果に感謝と期待

NPO法人 秩父の環境を考える会

森林再生委員長 今井 武蔵

秩父山地は景観に優れ貴重な野生動植物が生息する豊かな森林生態系を維持している森林です。

こうした自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として保護林が設定され近年の生物多様性の保存等の新たな取組が求められております。その施策は野生動植物の移動経路を確保して生息・生育の拡大と相互交流を促すため、既存の保護林である秩父山地森林生物遺伝資源保全林、十文字峠植物群落保護林を中核として、「秩父山地緑の回廊」が林野庁により平成12年12月（全国で17ヶ所）に制定されました。

平成13年5月に「秩父山地自然生態を考える」をテーマに、秩父会場と林野庁と二元討論会で「秩父山系はよみがえるか」が多面的に議論されました。その中で、緑の回廊の踏査が秩父側から提起され、早速具体的な取組を検討しました。

平成14年、16年の3ヶ年にわたり埼玉森林管理事務所と共催で6コースを延べ133人が参加し、三峯、白岩山、雲取山、雁坂峠、甲武信岳、十文字峠、三国山、天丸山の回廊の主脈を踏査しました。その内容は林相、原生林、動物、植物の生息、並びに登山道の現況、獣害、併せて自然保護の啓発標識設置等を実践しました。

踏査の結果は、その目的に添い6項目を集約し各コースの記録、原生林の状況、獣害の状況を6冊の報告書に集約発表しました。

この中で原生林の立ち枯れ、裸地化とシカ等の食害の被害等による水源地の荒廃が指摘され、シカ、クマ、



緑の回廊の踏査を実施



保護ネットを運搬



保護ネットの設置

#### 施策の推進

○秩父地域鳥獣害対策協議会の結成  
平成21年7月（秩父郡・市、1市4町構成）  
などが具体化し官民あげての諸取組の推進が図られています。

平成21年に実施した原生林樹木へ保護ネットの設置は、多くの関係機関並びにボランティアの皆さん25名の参加により、登山道を1時間40分かけて保護ネットを担いで登り、笠取山・雁峠周辺で3人が一組となつて1人5枚づつコマツガ・シラビソ林にネットを設置しました。

今後も奥秩父の原生林を保全するため、この施策の広がりを大いに期待し、今回の成果に感謝し、併せて継続と広域の取り組みが期待されます。



保護ネット設置に参加した皆さん

# 森づくり最前線

磐城森林管理署 馬場森林事務所 森林官 岩澤 剛



新緑に包まれる太田川

馬場森林事務所は、福島県の浜通り北部に位置する南相馬市（旧原町市）に原町森林事務所及び原町治山事業所とともに合同事務所を構えています。

当事務所は南相馬市の原町区の一部、小高区及び双葉郡浪江町にまたがる山間部の国有林及び原町区の海岸部国有林、約5,300㍍を管理しており、スギ、ヒノキの人工林が約6割を占め、アカマツ主体の針広混交天然林と天然広葉樹林が約4割となっています。

この地域は、夏涼しく、冬の積雪は東北地方としては少なく、年数回の降雪がありますが、ほぼ1～2日で融けてしまうなど温暖なことから大変過ごしやすい地域です。



相馬野馬追、神旗争奪戦

南相馬市では、蘇る戦国絵巻「相馬野馬追」が毎年7月23から25日に開催されます。「出陣」に始まり、500余りの騎馬武者が居並ぶ「お行列」、兜を脱ぎ白鉢巻きを締め若武者が人馬一体となり疾走する勇壮な「甲冑競馬」、天中高く打ち上げられた花火から舞い降りてくる2本のご神旗を、数百騎の騎馬武者が勇壮果敢に奪い合う「神旗争奪戦」など、3日間に亘って豪華絢爛に繰り広げられる相馬野馬追は「世界一の馬の祭典」ともいわれています。ぜひ一度はご観覧頂きたいと思います。

さて、当森林事務所ですが、現在は職員3名体制であり、境界や林道の管理を中心とした業務及び立木の調査が主な業務となっています。

境界管理業務では、境界標識を明示するペンキが薄くなり始めたり、落葉に埋もれて確認できない場合があるため下草の刈り払いや見出標の設置などを行っています。苦勞の末に境界標が見つかる、「あった、あったぞーっ」と、宝物でも見つけたかの様な歓喜の声があがります。

造林事業では、植え付け、保育間伐、松くい虫伐倒駆除など年間を通じて請負事業が行われています。現地での安全・作業指導、業者の方との会話の中からも様々なことを学び、日々奮闘しています。



境界予備調査中の筆者

近年、「環境問題」が注目され、以前より世間の関心が森林へ向けられるようになりましたが、未だに山で会った人に声を掛けると、「森林管理署って、どういうことしているの?」と聞かれたりします。少しでも多くの人に国有林や森林管理署の仕事を理解して頂くためにも、まずは地元の人々とのつながりを大切にし、少しずつ理解を広げていくことが必要と考えます。

そして、地域の人々の多様なニーズに答えられるよう、また、海の恵みとも深くかかわっている豊かな森林を守り育てるため、今日も山へと駆け出します。



早春の林地を彩るイワウチワ

# 管内の百名山 「皇海山」



鋸山から皇海山頂上部を望む

水系は、利根川水系の渡良瀬川源流部に位置づけられ、山頂一帯に生い茂る、コメツガ、ミズナラ、ダケカンバ等の森林に降った雨は、松木沢、松木川となり、渡良瀬川に注いでいます。

この松木川流域は、足尾銅山の亜硫酸ガスによる被害が最も顕著であった区域で、皇海山の中腹からは、今でも赤茶けた岩肌をとどめる松木溪谷を遠望することができます。

栃木県側からの登山ルートは、温泉地である銀山平から、庚申山（1,901㍎）、鋸山（1,999㍎）を經由して皇海山に至ります。

険しさゆえに、このルートで皇海山に至る登山者はまれですが、登山口から庚申山までは、国の特別天然記念物に指定されているコウシンソウ自生地が所在すること、また、沿線に七滝等の景勝地があることから、6月から7月にかけてのコウシンソウの開花時期には、多くの登山者が訪れます。

日光森林管理署では、日光国立公園の特別保護地区に指定されている頂上部等は、原生的な森林の維持、下部の松木川流域は、治山事業による緑化と状況の監視による国土保全、登山口周辺は、七滝や銀山平にレクリエーションの森を設定することによる森林空間の利用と、森林の状況に応じた取り扱いを図っていくこととしています。

（日光森林管理署 広報広聴連絡官）

皇海山（標高2,144㍎）は、栃木県北西部の足尾山塊の主峰で、群馬県との県境に位置しています。

頂上部の稜線は、東西に長く伸びており、この形が、こうがい（昔の髪をとかす道具）に似ていることが、山名の由来とされています。

現在は、群馬県沼田市側から日帰りで登頂できるようになりましたが、栃木県側からの登山ルートは岩場が連続し、その険しさから、関東地方での最後の秘境と呼ばれていました。



皇海山中腹より松木溪谷を望む



岩場に咲くコウシンソウ



国民の森林・国有林

■ ■ 編 発  
行 行  
集 所  
所 所  
総 関  
務 東  
課 森  
局 林  
管  
理  
局

F A X ( 0 2 7 ) 2 1 0 - 1 1 5 9

T E L ( 0 2 7 ) 2 1 0 - 1 1 5 8